

消費税増税すすめた自公民

いっせい地方選挙で厳しい審判を

志位委員長の訴えに声援と拍手



会場いっせいの参加者に訴える志位和夫委員長(28日、千葉県松戸市)

千葉・松戸で
共産党演説会

「がんばれ共産党」「たのむぞ」。来春のいっせい地方選挙勝利をめざす日本共産党演説会が28日、千葉県松戸市の「森のホール21」(市文化会館)大ホールで開かれました。志位和夫委員長の訴えに満場の聴衆からたびたび声飛び、大きな拍手が起きました。志位氏は、昨年の東京都議選から始まった

党躍進の流れに言及。「この躍進の流れを、いっせい地方選挙でさらに大きく花開かせましょう」と訴えました。志位氏は、集団的自衛権、暮らし破壊、原発再稼働の三つの角度から安倍政権の暴走を告発し、日本共産党の対案を縦横に語りました。

この中で志位氏は、消費税増税について、「いっせい地方選挙では、8%増税の問題とともに、消費税率を10%にしていかが厳しく問われる選挙になります」と強調。「消費税増税を通じた民主党、増税を実行に移した自民党、公明党、この『増税3兄弟』に国民の怒りの審判を下そうではありませんか」と呼びかけると、会場から「がんばれ共産党」「共産党万歳」の声がかかり、大きな拍手が鳴り響きました。志位氏は、昨年の東京都議選から始まった

党に頑張ってもらいたい」と語りました。駅で受け取った案内チラシを見て参加した男性会社員(22)は、びっくり書きとめたメモを見ながら「政党の演説会は初めてです。(大飯原発再稼働の差

歴史に逆行

市田氏・横濱

日本共産党横浜西南地区委員会は27日、横浜市戸塚区で市田忠義副委員長・参院議員を迎え演説会を開き、会場は2階席までいっぱいになりました。市田氏は、安倍政権が憲法解釈を変えて集団的自衛権の行使を容認しようとしていることは、国内外で矛盾を広げると強調。「歴史に逆行する安倍政権の暴走を、力を合わせて打ち破ろう」と呼びかけると、会場から力強い拍手がわきました。いっせい地方選挙・横浜市議選で議席確保をめざす岩崎ひろし市議員は、20年間の相談活動で市民要求を実現して



会場からの拍手にこたえる(壇上左から)岩崎、市田の各氏(27日、横浜市戸塚区)

原発廃炉に

小池氏

大貫のり夫党市議団長が訴えました。初参加の女性(90)「同区」は「市田さん

は、私がいたいこれた。共てほしいべました



参加者の大きな拍手にこたえる小池副委員長、たけだ、しげや市議員候補(28日、新潟市)